

※「チェコ・デザイン 100年の旅」の出品作品リストは、[カタログをご覧ください。](#)

チェコ・デザイン100年の旅 併設特別展示

アルフォンス・ミュシャ

—株式会社 インテック所蔵作品より—
Alfons Mucha : from the collection of INTEC Inc.

会 期：2019年6月1日(土)
—7月28日(日)
会 場：富山県美術館 展示室2
主 催：富山県美術館
特別協力：株式会社インテック

- 展示作品にはお手を触れないようお願いします。
- 会場内での写真および動画撮影、模写ならびに鉛筆以外の筆記具の使用はご遠慮願います。

ごあいさつ

このたび富山県美術館（TAD）では、企画展「チェコ・デザイン 100年の旅」の併設特別展示として、「アルフォンス・ミュシャ株式会社インテック所蔵作品より」を開催いたします。

アルフォンス・ミュシャ（チェコ語読み：ムハ、1860–1939）は、19世紀末から20世紀初頭は主にパリで、そして晩年はチェコ・プラハで活躍した画家でありグラフィックデザイナーです。

19世紀末のヨーロッパを中心に開花したアール・ヌーヴォー様式、その植物文様や抽象的な曲線を用いた装飾に、さらびやかで優美な女性像を融合した、ミュシャ独自のスタイルで表現されたポスターは、当時絶大な人気を博していました。

ミュシャの作品は日本でも明治期の画家たち、特に藤島武二や杉浦非水などにインスピレーションを与え、明治期の文芸誌『明星』の表紙や挿絵に用いられたこともあります。現在でも、ミュシャの展覧会が数多く開催されるなど、華やかで流麗な作品の魅力は、今なお人々を魅了し続けています。

この特別展示では、富山に本社を置く、株式会社インテックご所蔵のミュシャ作品から23点をご紹介します。紙巻タバコの広告として有名なポスターの《ジョブ》（1896）や、『ラ・プリュム』誌のカレンダー《黄道十二宮》（1897）、演劇ポスター《メーデア》（1898）などの商業用印刷物のデザイン、さらにはミュシャが手掛けた四連装飾パネル《四季》（1896）や《四つの時の流れ》（1899）、《宝石》（1900）など、連作のリトグラフを中心とした名品たちを、一堂にご覧いただけます。

結びに、特別展示の開催にあたり、格別のご協力とともに、貴重なご所蔵作品を出品くださいました株式会社インテック様をはじめ、ご支援・ご協力をいただきました関係各位に対し、心より御礼申し上げます。

富山県美術館

略 歴

アルフォンス・ミュシャ（チェコ語読み：ムハ）
Alfons Mucha（1860–1939）

モラヴィア（現チェコ共和国の東部）出身。

1878年にプラハ美術アカデミーへの入学に失敗した後、仕事のためにウィーンに移り、1885年、ミュンヘンの美術アカデミーへ入学します。その後1887年からはパリのアカデミー・ジュリアン、アカデミー・コラロッシで学びます。

パリでの画業の初期のころは挿絵画家として生計を立てながら、1897年にミュシャは女優サラ・ベルナルからポスターの注文を受け、《ジスモンダ》（「チェコ・デザイン 100年の旅」第1章出品作品）を制作します。この作品はほぼ一晩で彼を一躍有名にし、その後の6年間、サラ・ベルナルのポスターを手がけ、パリで広告デザインに携わることとなります。ミュシャは幅広い分野に影響を与え、19世紀から20世紀の転換期に世界的名声を博しました。

1900年にはパリ万国博覧会でボスニア・ヘルツェゴビナ館の室内装飾を描き、1902年に彼の装飾の百科事典的な『装飾資料集』をパリで刊行しています。様々な製品や機関のために芸術的な広告ポスターを制作し、レストランのメニュー、カレンダー、装飾屏風のデザイン、本の挿絵を描き、1919年のチェコスロヴァキアの独立達成後は、祖国でも切手や紙幣（「チェコ・デザイン 100年の旅」第3章出品作品）をデザインしました。

1904年から09年まではアメリカにも滞在して制作をしており、チェコ・プラハへの帰郷後の1910年から28年まで、自国の民族を讃える連作《スラブ叙事詩》に従事しています。

この特別展示では、彼の画業において、黄金期とされるパリ時代のポスターやリトグラフを中心にご紹介します。

出品リスト

	作者名	タイトル	Title	制作年	技法	Technique
1	アルフォンス・ミュシャ	紙巻タバコ用の紙 「ジョブ」のポスター	Poster for the cigarette paper Job	1896	リトグラフ	Litography
2	アルフォンス・ミュシャ	《四季》より 春	The Seasons: Spring	1896	リトグラフ	Litography
3	アルフォンス・ミュシャ	《四季》より 夏	The Seasons: Summer	1896	リトグラフ	Litography
4	アルフォンス・ミュシャ	《四季》より 秋	The Seasons: Fall	1896	リトグラフ	Litography
5	アルフォンス・ミュシャ	《四季》より 冬	The Seasons: Winter	1896	リトグラフ	Litography
6	アルフォンス・ミュシャ	『ラ・プリュム』誌の 黄道十二宮カレンダーの ヴァリエーション(文字なし)	The Zodiac calendar without letters for <i>La Plume</i>	1897	リトグラフ	Litography
7	アルフォンス・ミュシャ	ミュシャ展 「サロン・デ・サン」のポスター	Poster for Salon des Cent: The Exhibition of Mucha	1897	リトグラフ	Litography
8	アルフォンス・ミュシャ	メーデイア	Médée	1898	リトグラフ	Litography
9	アルフォンス・ミュシャ	桜草	The Primrose	1899	リトグラフ	Litography
10	アルフォンス・ミュシャ	羽根	The Quill	1899	リトグラフ	Litography
11	アルフォンス・ミュシャ	《四つの時の流れ》より 朝の目覚め	The Times of the Day: Morning Awakening	1899	リトグラフ	Litography
12	アルフォンス・ミュシャ	《四つの時の流れ》より 昼の輝き	The Times of the Day: Daytime Dash	1899	リトグラフ	Litography
13	アルフォンス・ミュシャ	《四つの時の流れ》より 夕べの夢想	The Times of the Day: Evening Reverie	1899	リトグラフ	Litography
14	アルフォンス・ミュシャ	《四つの時の流れ》より 夜の安らぎ	The Times of the Day: Nightly Rest	1899	リトグラフ	Litography
15	アルフォンス・ミュシャ	モエ&シャンドン 「クレマン・アンペリアル」 のポスター	Poster for Crémant Impérial: Moët et Chandon	1899	リトグラフ	Litography
16	アルフォンス・ミュシャ	モエ&シャンドン 「シャンパン・ホワイト・スター」 のポスター	Poster for Champagne White Star: Moët et Chandon	1899	リトグラフ	Litography
17	アルフォンス・ミュシャ	《宝石》より トパーズ	The Precious Stones: Topaz	1900	リトグラフ	Litography
18	アルフォンス・ミュシャ	《宝石》より ルビー	The Precious Stones: Ruby	1900	リトグラフ	Litography
19	アルフォンス・ミュシャ	《宝石》より アメジスト	The Precious Stones: Amethyst	1900	リトグラフ	Litography
20	アルフォンス・ミュシャ	《宝石》より エメラルド	The Precious Stones: Emerald	1900	リトグラフ	Litography
21	アルフォンス・ミュシャ	ツタ	Ivy	1901	リトグラフ	Litography
22	アルフォンス・ミュシャ	月桂樹	Laurel	1901	リトグラフ	Litography
23	アルフォンス・ミュシャ	イヴァンチツェ地方フェアの ポスター	Poster for Regional Fair at Ivančice	1912	リトグラフ	Litography

(所蔵：株式会社インテック)

